

2019 9/24

No.2099

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



箱根ガラスの森美術館（箱根町仙石原）にガラス製のススキのオブジェが登場し、来場者を和ませている。仙石原高原のススキをイメージしており、高さは大きいもので約1.5メートル。展示は11月24日まで。



政経かながわ

2019 9/24 No.2099

contents

視点・点描	3
みんな「違う」から面白い	
講演録	4
スポーツが変える。未来を創る。	
スポーツ庁長官 鈴木 大地	
デモクラシーの現場から 第10回	8
安倍人事の煙幕	
政 治	10
米政権を支える頭脳集団	
「シンクタンク」とは(下)	
くらし2019	12
「ローカルルール」是か非か	
企業最前線	14
電柱に新たなビジネスチャンス	
充電や宅配ロッカー、多彩なアイデア続々	
アジアの風	16
9月11日の記憶	
NNAアジア経済レポート	17
神奈川景気データファイル	18
神奈川景気データファイル	19

事務局だより

◇2019年10月定例講演会
10月16日(水)午後1時15分
～3時15分(開始時間、終了
時間とも従来とは異なります)
横浜ベイシェラトンホテル&
タワーズ5階「柏」
講師は神奈川県よろず支援拠
点コーディネーターの浦川哲
也さん、神奈川新聞社経済部
長の吉田勝行さん
演題は「マスコミデビューし
よう!—記者の視点で我が社
をPR

【お知らせ】 神奈川政経懇話会ではホームページ(www.kanagawa-seikon.jp)に会員コーナーを設けました。新商品の紹介、地域貢献活動、人事などジャンルを問わずさまざまな情報を掲載します。問い合わせは事務局 ☎045(226)2121。

視点 点描



みんな「違う」から面白い

読者投稿欄を担当して、間もなく1年。さまざまなテーマの、思ひも掛けない論旨の原稿が寄せられてくる。

7月の参院選で議席を獲得した「NHKから国民を守る党(N国)」について、中学生から「新しいアイデアと戦略。次の活動が楽しみだ」、高校生から「掲げる政策は一つだけの政党の登場により、議

論が活発になることを期待する」旨の投稿があった。へえ、若者はこう考えているのか、なるほどねえと思つて、掲載した。

すると「こんないかがわしい党を擁護するのか。こんな投稿を採用するのはまったく間違っている」とメールがきた。おそらく、N国の手法に危うさを感じている人なのだろう。気持ちには分かる。

だが、残念なことに投稿ではなかった。この人のいう「いかがわしさ」について、N国を面白がっている10代にも分かるように説明してくれればいいのに、と思つた。年配者が「いかがわしい」と感じる部分が、若者には「新しい」と受け取られているのではないのか。自分と異なる意見に「反対だ」と主張するのは構わないが、「載せるべきではない」というのは、ちよつと待て、違うよ、と思ふ。

「言論の自由」というと大げさだが、多様な意見を載せたい、それぞれに意見を交わせる場にした、と思つている。反論が投稿として届けば、積極的に掲載する。そういう方針で仕事をしている。いま、ちよつとだけ「熱い」(と私が思っている)のは、喫煙を巡る議論だ。「喫煙者は肩身が狭い」という意見に対し、「禁煙して分

かったが、たばこの煙と喫煙者の臭いは嫌なものだ」「吸うなどとは言わないが、煙の行く先にも気を使つてほしい」など、吸う人と吸わない人で「喫煙マナー」のとらえ方が微妙に食い違っているのが、面白い。

ほかに「碁会所で政治の話をしていたら『政治の話はやめろ』と怒鳴られた」という投稿に、「政治の話避ける風潮は、政治家のうそを助長する」という意見と、「碁会所は真剣勝負の場であり、政治談義(に限らず無駄話)はマナー違反。『日本人は政治に関心がない』という問題ではない」という意見がくる。

それぞれに、そういう考え方もあるのか、とうなずきながら読んでいる。十人十色、人それぞれ。多様性は、楽しくて、面白い。(神奈川新聞社編集委員

青木 幸恵)